

平成24年度高根沢町災害対応訓練にリエゾン派遣



栃木県高根沢町の防災訓練が12月9日（日）に行われました。

訓練は、役場本庁舎が被災して使用不能となり、災害対策本部を農村環境改善センターに移すことを想定して実施されました。

訓練内容は、関係機関の「災害図上訓練」と町民の誰でも参加できる町民密着型の「展示・体験」の二部構成で行われました。

当事務所からは、災害図上訓練にリエゾン（情報連絡員）を派遣し、通信不通に備え、衛星携帯電話を持参し、高根沢町災害対策本部と国土交通省宇都宮国道事務所間での情報収集・共有を図りました。

このようなリエゾンの派遣訓練は、関東地方整備局と栃木県内の全ての市町（26市町）との間で既に協定を締結しており、それに基づき実施したものです。（他県についても同様です。）

リエゾン派遣では、震災のみならず、各種災害についても必要に応じ自治体の災害対策本部に出動し、被災状況や被災自治体の支援ニーズを把握し、国土交通省の被災地方整備局等の災害対策本部に情報伝達します。また、自治体業務の支援を実施します。

国土交通省は、その情報に基づき、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)※を直ちに出勤し、現地のニーズに合った資機材・人員を派遣し、早急な災害復旧支援活動を行うこととしております。

※緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の詳細については、当事務所HP「防災情報」欄 参照

